

情報部報告

1. 会報「教育北海道」について。330号は8月5日付で発行した。3月発行予定の331号は、7月15日までに原稿の依頼を終えている。退職予定者の名前などについて、後日、地区の事務局長の皆様を確認をしていただく。なお、例年、教育北海道に掲載していた、全連小大会「参加者の声」のコーナーだが、昨年、一昨年と大会が会同されなかったため、掲載を見合わせていた。今年度の島根大会は、東京会場にて参加する4名の副会長に執筆いただき、掲載する予定である。
2. 「道小情報」について。これまでに電子データによる送信を2回行った。本日の第3回理事研修会の報告となる第3号も電子データで送信する。特別号「全道会長研修会の報告」は8月26日に紙媒体で発行した。道小情報・道中だよりの号外については、今年度は道中が担当して編集作業を進めている。
3. ホームページについて。各地区の広報担当の校長には、道小HP閲覧案内にご尽力をいただき、感謝申し上げます。今後も必要な情報を迅速に掲載していく。
4. 全連小関係について。「小学校時報」は、10月号、12月号、2月号に道小会員からの原稿が掲載される予定である。令和5年5月発行予定の「教育研究シリーズ第61集」には、江差町立江差北小学校の関田貴人校長が執筆する。全連小ホームページで紹介している「特色ある研究校紹介」について、現在、道内の5校が掲載されている。このうち、旭川市立近文小学校は掲載期限が過ぎていることから、新たに帯広市立明星小学校を推薦する予定である。
5. 全連小75周年記念誌の写真募集について。記念誌を作成するにあたって、全国の校長会に写真提供の依頼があった。北海道からは、3つのカテゴリーについて6名の事務局幹事から写真を提供する予定である。